

(様式1) 新規評価総括表(記載例)

事業種類	農村地域の防災・減災		事業名	県営農村地域防災減災事業(ため池補強)									農政部 農地整備課						
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費(千円)	H29年度事業費(千円)	完了予定年度	箇所評価					部意見	行政改革課意見	現地調査	申請	採択	備考
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	まぐし 佐久市	まぐし 佐久市	堤体工 2箇所 取水工 1箇所 洪水吐工 1箇所	108,000	20,000	H31	A	A	A	A	A	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐震調査の結果、堤体が耐震性を有していないことが判明している。地震時に堤体が決壊した場合、下流域への影響も大きいことから、必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○		
2	うまだし 上田市	しおだ 塩田	堤体工 3箇所 (堤体補強 L=1,122m)	1,175,000	40,000	H35	A	A	A	A	A	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐震調査の結果、堤体が耐震性を有していないことが判明している。地震時など、下流域への影響も大きいことから、必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○		
3	いじままち 飯島町	せんになづか 千人塚	堤体工 1箇所	175,000	30,000	H31	A	A	A	A	B	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐震調査の結果、堤体が耐震性を有していないことが判明している。地震時に堤体が決壊した場合、下流域への影響も大きいことから、必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○		
4	ききむら 木祖村	おおいちいけ 大平ため池	堤体工 1箇所 取水工 1箇所 洪水吐工 1箇所	131,000	12,000	H32	A	B	A	B	A	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	堤体法尻から漏水するなどの老朽化が進んでおり、堤体が決壊した場合、下流域への影響が大きいことから、必要性が高い。	○	○	○		
5	まつもと市 松本市	かんざわいけ 神沢池	堤体工 1箇所	300,000	10,000	H31	A	A	A	A	B	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐震調査の結果、堤体が耐震性を有していないことが判明している。地震時に堤体が決壊した場合、下流域への影響も大きいことから、必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○		
6	おみむら 麻績村	おおいちいけ 大沼池	堤体工 1箇所	150,000	10,000	H31	A	B	A	A	B	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐震調査の結果、堤体が耐震性を有していないことが判明している。地震時に堤体が決壊した場合、下流域への影響も大きいことから、必要性、重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○		
7	いづなまち 飯綱町	かわかみこうさか 川上高坂	堤体工 1箇所 取水工 1箇所	120,000	10,000	H31	A	A	A	A	A	A	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	堤体の変形や、堤体法尻から漏水するなどの老朽化が進んでおり、堤体が決壊した場合、下流域への影響が大きいことから、必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○		
合 計				7箇所	2,159,000	132,000													

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。

(様式1) 新規評価総括表(記載例)

事業種類		農村地域の防災・減災		事業名	県営農村地域防災減災事業(水路等の補強)								農政部 農地整備課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H29年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	いなし 伊那市	くろかわ 黒川	用水路工 L=414m	500,000	15,000	H33	A	A	B	B	B	A	トンネル内は亀裂・ずれが発生し、放置すると崩壊の恐れがある。トンネルが崩壊した場合、農業用水の供給がストップするだけでなく、周辺人家や市道等にも被害が及ぶ。被害を未然に防止するためには早急な対策工事が必要である。	トンネル内亀裂からの漏水が原因と思われる湧水が集落内で確認されており、放置した場合沈静化している地すべりを誘発する恐れがあることから、必要性、重要性が高い。	○	○	○	
合 計			1 箇所	500,000	15,000													

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。

**(様式1) 新規評価総括表(記載例)**

事業種類		農村地域の防災・減災		事業名	県営農村地域防災減災事業(湛水被害の防止)								農政部 農地整備課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	H29年度 事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	ながの し 長野市	ちくまがわえんがのししま 千曲川沿岸牛島	排水機場改修 3箇所	800,000	70,000	H33	A	A	A	A	A	A	豪雨災害発生時には、農地だけでなく公共資産および一般資産への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	耐用年数を超過した排水機場の老朽化等に伴う機能低下が著しい。豪雨災害時に湛水被害を未然防止するためにも、必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
合 計			1箇所	800,000	70,000													

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。